

とよたち 通信

美肌

vol.9

4月号



4月早のよ。たち美肌通信を書いているのは、  
13(日)午後5:00現在。この度の「東北地方太平洋沖  
地震」で被災した全ての方々が一日も早く日々の生活  
を取り戻すと共に、亡くなられた全ての方々のご冥福  
心からお祈り申し上げます。又、日本が震災から  
速に復興する事を願ひ、一国民として私も  
元気を乗信していく事に致します。

3/11午後：それまでは平常通り 午後の診療の準備を  
行っていました。14:46突然激しい足元からの横揺れと  
クリニックの壁のキシむ音を感じました。それはまるで「誰か  
こホンと突き飛ばされた様な感覚に似ていました。  
とさに私は「ドアを開けなすり」と職員に指示し  
職員を一端外に出しました。幸いな事に午後の診療  
前であつた為、院内には未だ患者様はお54名  
せんでしたか、2名の患者様が駐車場の車内で  
待ておられました。クリニックに隣接する電柱は激し  
く揺れ、警報機が鳴り出しました。「長!!」今まで  
に経験した地震より明らかに長く激しい揺れ。  
私は4年前に「能登半島地震」(M6.4)を経験して  
いますが、その時より背スジに感じる寒さは強い  
ものでした。



5分後、クリニック内に戻、た私は壁の亀裂や机から  
落ちた顕微鏡、薬品庫から薬が床に散らばり、この  
光景にショックをかくしきれませんでした。

大切にしてきたクリニックが傷ついた事に天災と言え、  
悔しさかゆいてきました。職員の一部が「テレビがつか  
ない。停電している」。それが普通では無い事を物語  
ていました。ワンセグから情報を得た職員によると  
東北地方を震源とする巨大地震であるらしく大津波  
警報が出ているという。後は全ての日本国民が  
知る通り……。

時間が経つにつれ、東北地方の悲惨な状況を  
メディアを通じて知るにつれ我が身に振りかかった出来  
が、比較すれば不幸とは言えず、ハコんだ自分を  
ふっじました。

私が以前出会った本の中に心に残るフレーズがあ  
り、今回それを頭の引き出しから取り出して記させて頂  
きます。①「ヒコシはチャンス。大きくジャンプする為には一  
小さくしゃがまなければならぬ。それが今。」  
たしかそんな感じだ、たと思います。  
そしてもう一つ。②最強の能力とはあきらめないこと。

うきらめなりのことは誰にだって平等に出来る。こんな  
美な事が書かれていたはずです。

私は思います。『笑おう!!』空元気だつて NK cell  
(ナチュラルキラー細胞)

が活性化する。NK cellが活性化すれば"肉体的  
にも精神的にも健康になる。健康になれば"更に  
NK cellは活性化することでしょう。まさに正のスパイラル

幸せは笑っている人には近づいて来ますが、おこつて  
いる人。いかにしている人には近寄つてこないのかも知れ  
ません。みんなで笑いましょう!! そしてガンバロ〜!!

院長： 刀川